



JAMコンベンション 16番持ち込み運転実施要領

2014年6月25日
日本鉄道模型の会

応募要項

- 1、対象：16.5mmの線路上を走行可能で隣線に支障を与えない大きさの車両を
所有するJAM会員および一般モデラー
- 2、実施場所
東京ビックサイト 東館第4ホール
- 3、日時
2014年8月22日～2014年8月24日の3日間
22日と23日は午前11時より受付、最終受付は17時、24日は最終受付15時としま
- 2、料金
JAM会員：入会時に取得した3枚の招待券は1枚で1時間の運転券として使用できます。
一般：1500円/1時間
- 3、持ち込み車
 - ・持ち込む車両は事前に必ず試運転し、走行状態を確認のうえ搬入してください
 - ・持ち込み車両は自作、キット加工、完成品等問いません
 - ・持ち込み車両は単機でも編成物でも受け付けます。
 - ・持ち込みの列車本数は問いませんが、ただし時間内に対応可能な本数にしてください。
 - ・集電不良やカプラーの自然解放などが頻発する車両は途中退去して頂きます。
 - ・国籍、形式、数量問わず、個人の嗜好におまかせします。
- 4、運転
 - ・運転は車両セット10分、運転60分、撤収15分の時間管理で行います。
 - ・参加者へは、車両セット開始時間の指示と線路番手が指定されます。
 - ・パワーパックはカトーの1Aのものです。
 - ・JAMで準備したパワーパックで対応出来ない、1A以上の大電流が必要な車両（たとえば、タテ型モーター+インサイドギアや蒸気の棒型モーターなど）を運転する場合は、運転可能な大容量パワーパックをご持参ください。
- 5、運転中の注意事項
 - ・運転中は自分の車両および隣接する線路の状況に注意し、脱線やそれに伴う2次災害の防止に努めて下さい
 - ・車両を線路へ載せる、降ろす、脱線の復旧は車両の所有者が行って下さい。（自作車両やフルディテールの車両は取り付け強度など所有者しか判らない部分があり、知らない人が不用意に触って破損させる事故を防ぐ
 - ・大容量の電流を必要とする車両は運転出来ない事があります。
 - ・パワーパックの持ち込みは可能です、(DCC、PFMサウンド、大容量など)
- 6、申し込み方法
当日受付、先着順です。
JAM会員で運転予約を行う方はメールに希望日とおおよその希望時間を記入し
「持ち込み運転予約」の件名で以下のアドレスに送って下さい。
adm@jam.gr.jp
なお、希望者多数の場合、若干の修正があります。
- 7、免責事項
 - ・日本鉄道模型の会は展示作品の破損/盗難等について責任を負わず、持ち込み車両の管理は出展者によるものとします。
 - ・模型の脱線転覆などでの破損、電氣的トラブルによる関連部品の破損等については車両持ち込み者の自己責任とします。
 - ・展示作品/出展者の画像/動画は日本鉄道模型の会の報告/広報目的に使用されることがあります。
 - ・展示作品/出展者の画像/動画は第三者によって雑誌/テレビ/インターネット等のメディアで紹介されることがあります。